

学校の教育目標	思いやりの心を持ち、ふるさとを大切に、かしこくたくましい大河内っ子の育成
---------	--------------------------------------

本年度の重点目標	①学力の向上「自ら考える子」 ②思いやりの心・生きる力の育成「心の強い子」 ③健康・安全の充実「体のたくましい子」 ④家庭・地域との連携
----------	---

「評価」の欄に下記の4～1を参考にあてはまる部分の欄に○をつけて下さい。

4：よくあてはまる 3：ややあてはまる 2：あまりあてはまらない 1：まったくあてはまらない  
【※評価は平均値】

### ①学力の向上「自ら考える子」

番号	評価内容	評価	
		職員	保護者
1	児童は、文章を読み取り、理解する力が付いている。	3	3
2	児童は、計算力が付いている。	3	3.1
3	児童は、問題や課題に対して、自分で考えたり、調べたりして解決する力が身に付いている。	3	2.5
4	児童は、工夫して伝えるなどの表現力が身に付いている。	2.4	3
考察	<ul style="list-style-type: none"> <li>今年度から国語科の読むこと領域を中心とした研究に取り組み、様々な手立てを取って指導してきたことにより、児童の文章を読み取り理解する力が伸びてきている。</li> <li>計算力等、基礎的な学力はついてきているが、それを応用する力はまだ十分とはいえない。来年度も引き続き日常的に指導を続けていきたい。</li> <li>日々の授業実践を通して、児童に進んで調べ解決する力を付けていきたい。</li> <li>集会活動等を通して児童の表現力は育ってきつつあるが、人数の多い集団の中に入るとまだなかなかうまく表現できないところがある。人前で表現する場を多く設定し、経験させていくことが必要である。</li> </ul>		
学校関係評価者より	<ul style="list-style-type: none"> <li>今後、東京オリンピックの開催へ向けて、より一層国際化が進むと考えられる。小学校でも児童に英語に親しませ、力を高めることが必要となるので、これまで以上に力を入れて取り組んでほしい。</li> <li>学習発表会で普段の学習の様子を知ることができた。児童は調べ学習によく取り組んでおり、発表内容もとてもよかった。声の大きさについてはもっと出るはずである。</li> <li>校内だけでなく、いろいろな場で大人数を前にしても積極的に発表することができるような力を付けてほしい。</li> </ul>		

### ②思いやりの心・生きる力の育成「心の強い子」

番号	評価内容	評価	
		職員	保護者
1	児童は、進んであいさつをし、明るく、楽しい学校生活を送っている。	3.3	3.1
2	児童は、友だちを大切にする心が育っている。	3	3.5
考察	<ul style="list-style-type: none"> <li>あいさつはよくできているようだ。今後は、明るく大きな声でできるよう指導していきたい。</li> <li>縦割り班の活用や昼休みの全員遊び等を通して、どの学年でも仲良くしようという仲間意識が育ってきている。</li> </ul>		
学関係評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童のあいさつはよいようだが、地域の人たちに対しては自分から進んでという点で今一步という感じがする。自分から進んであいさつができるようになってほしい。</li> <li>子どもを見かけたら、自分たちもあいさつをするようにしたい。</li> <li>上級生が下級生の名前を呼ぶ時に、呼び捨てをしていないか、気を付けておいてほしい。</li> </ul>		

	・ 家庭でも指導しておく必要がある。
--	--------------------

③健康・安全の充実「体のたくましい子」

番号	評 価 内 容	評 価	
		職員	保護者
1	児童は、自ら進んで運動に取り組んでいる。	3.7	3.5
2	児童の基礎体力や運動技能が向上している。	3.5	3.3
3	児童は、健康で安全な生活を送るための習慣が身に付いている。	2.8	3
考 察	<ul style="list-style-type: none"> <li>運動を好む児童が多く、運動能力も高い。体育の授業や業間を活用したパワーアップタイム等、日頃の実践の成果が認められ、県より体力作り優良校としての表彰を受けた。</li> <li>児童の安全に対する意識はまだ十分とはいえないため、様々な教育活動を通して指導していく必要がある。</li> </ul>		
学 校 関 係 評 価 者 よ り	<ul style="list-style-type: none"> <li>県体力づくり優良校の表彰を受けたことは、日頃の取組の成果が認められたことであり、大変喜ばしいことである。児童にとっても自信に繋がる。</li> <li>インフルエンザ等の感染症にかかった児童が少なかったことはよかった。学校でも家庭でも予防に十分配慮されたからだと思う。</li> </ul>		

④家庭・地域との連携

番号	評 価 内 容	評 価	
		職員	保護者
1	教師は、必要に応じ、保護者と連絡を取っている。	3.3	3.6
2	学校は、地域の人材を活用した教育活動を行っている。	3.1	3.1
3	学校は、地域の行事をよく理解し、子どもの将来を考え、地域と連携した取組を行っている。	3.1	3

考 察	<ul style="list-style-type: none"> <li>総合的な学習の時間など、地域の人材を活用する機会を模索していきたい。</li> <li>地域と連携した行事は多いが、教育的効果がさらに上がるよう、児童のためにということを念頭に置いて改善を加えていきたい。</li> </ul>		
学 校 関 係 評 価 者 よ り	<ul style="list-style-type: none"> <li>来年度、地域の高齢者がグラウンドゴルフで小学校の運動場を使わせてもらう予定である。小学生と触れ合う時間がもてるとよい。</li> <li>地域に残る歴史的な建物や資料を活用する機会があるとよい。</li> <li>今年度、運動会でエイサーを発表したが、九州保健福祉大学のエイサーサークルの学生に指導等、協力をしてもらった。総合的な学習の時間など、小学生が学生と触れ合う機会をエイサー以外にももてるとよい。</li> </ul>		

次年度へ向けての改善点や意見

○ 自ら進んで辞典や参考書を出し、納得できるまで調べてもらいたい。（保護者）
○ あいさつも人からされてからするのではなく、相手より早く大きく元気にしてほしい。（保護者）
○ アンケートは、保護者全員（両親）にして多くの意見を取り入れてほしい。（保護者）